



待ちに待った春の到来です。田んぼを掘り返すトラクターを見かけると、「春が来たな～」と感じます。インフルエンザの流行もついに治まってきました。罹患した皆様、大変お疲れ様でした。今シーズン、(今のところ?) スタッフはお陰さまでインフルエンザをいただきませんでした。スタッフが倒れると患者さんへの感染が心配され、(人員のやりくりに困りますので、)来シーズンもスタッフ一同感染防止に取り組んで参ります。

院長

今回の記事は、

ピロリ菌感染症について

です。胃の中に住み着き悪さをする細菌です。



特徴



検査法



除菌後

除菌法

保険と自費

- ✓ 血液(尿)検査では、「ピロリ」抗体を調べることができます。これはピロリ菌に対して人間が作るものなので、ピロリ菌を除菌できた後でも、反応が数年残る場合があります。除菌後の効果判定としては、不適切です。
- ✓ 便検査では、「ピロリ」抗原を調べることができます。除菌後の効果判定としても使えます。
- ✓ ピロリ菌の存在診断・除菌効果判定で主に使われるのが「尿素呼気試験」という検査です。尿素の入った薬を飲み、それが胃の中でピロリ菌と反応して発生したガスが血中に入り、肺の呼気から検出される、という仕組みです。

- ✓ 3種類のお薬:胃酸を抑える薬、抗生剤(クラリスロマイシン、サワシリン(=ペニシリン系))を朝と夕食後、1週間内服していただきます。これを1次除菌と呼びますが、除菌が成功しなかった場合(2割程度の患者さんで不成功になります)、クラリスロマイシンをメロニダゾールという抗生剤に変更して2次除菌を行います。
- ✓ 喫煙下での除菌は成功の確率が下がります。また多量のアルコールもその可能性があります。1回で除菌を成功させるために、除菌中は禁煙(飲むなら)少量の飲酒をお勧めしています。
- ✓ 除菌中の副作用として、下痢、味覚障害、吐き気などが可能性として挙げられます。軽度の場合はなるべく薬の継続をお勧めします。湿疹、かゆみなどのアレルギー症状は中止をお勧めします。
- ✓ 除菌後の副作用として、一時的(数か月に及ぶ場合もありますが)に胃酸が増え、逆流性食道炎が悪化する場合があります。その場合は、お薬で治療します。

スタッフより

春になりました。子供たちは新入学生となり、期待に胸をふくらましていますが、私は日々花粉と闘っています。下を向けば鼻水が垂れ、目はしょぼしょぼ、のどはイガイガです…。

それでも、自分はプロ。泣き言を言っていないです。エコー検査中は鼻水をたらさないようにがんばりますので、皆様安心して検査を受けにいらしてください。検査技師 T.Y.

当院玄関内に「意見箱」を設けました。どんなことでも結構ですので、率直なご意見の投書をお待ちしております。

～診療時間変更・臨時休診のお知らせ～

○4月15日(金) 午後は、(やや遅めの)3時から受付開始となります。

○4月16日(土)は、臨時休診させていただきます。
土曜日受診の方はご注意ください。

すずらん内科クリニック 院長:塩月 記代
☎0261-85-2246 FAX 0261-85-2247
ホームページ <http://suzuran-clinic.jp/>